

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	教育原理				
担当者氏名	植原 和彦、碓井 岑夫				
授業方法	講義	単位・必修	2単位・必修	開講年次・開講期	1年・春期

《授業の概要》

教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想を学習する。教育の意義と作用、目的・内容・方法等に関する諸問題を、教育に関する歴史や思想及び教育法規にふれながら基本的な考え方を理解する。また、現代日本の学校教育の営みが、どのように捉えられ変遷してきたを、家庭教育・社会教育の関わりの中で理解する。これらの学習を通して、教育の基本的概念を身につけるとともに、諸要因と相互関係を理解する。

《授業の到達目標》

教育の意義・目的・内容・方法について、子どもに関わる教育の理念及び思想から教育を成り立たせる相互の関係を理解する。
近代教育制度の成立と展開を理解し、現代の教育問題について考える。
教育、学校の営みの変遷を理解する。
多様な教育の理念や現在の教育と学校との関りを理解する。

《成績評価の方法》

授業態度 10%、レポート 30%、小テスト30%、期末テスト30%により評価する。
テストでは、理解した知識を正確に再現することと、その知識に基づいて考察した内容や意見などを自分のことばで的確に表現することを求める。

《テキスト》

教職の道標 1・保育・教育と心理臨床（大阪教育図書）

《参考図書》

参考文献は、人間形成のメディア（昭和堂）、やさしい教育原理、その他参考文献は、授業中に適宜紹介。

《授業時間外学習》

プリント等により復習を中心におこない、自分の考えをまとめていく。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	授業の概要	オリエンテーション・授業の概要・進め方・評価方法など
2	教育とは何か	「教育」とは何か。一人間とは何かを遺伝、環境の側面から考察し、子ども・家庭・学校の本質とは
3	教育の目的	教育の本質と教育目的・教育目的と教育目標から教育の本質を探る
4	西洋教育思想	教育の歴史に関する基礎知識・古代ギリシアの教育思想
5	西洋教育思想	教育の歴史に関する基礎知識・学校とはどういう場か、近世の教育思想
6	西洋教育史	教育の歴史に関する基礎知識教育・ルネサンスと宗教改革、17世紀～18世紀の教育思想
7	西洋教育史	教育の歴史に関する基礎知識・ルソー、ペスタロッチ、フレーベルをもとに
8	西洋教育史	教育の歴史に関する基礎知識・近代教育制度の成立と展開
9	家庭教育	家庭教育の特質と機能・家族と社会による変遷について
10	家庭教育	家庭教育の特質と意義・「野生児の記録」から「アヴェロン野生児」を中心に
11	発達心理	人間形成における心理学基底・ポウルピの愛着を中心として
12	公教育と学校	学校教育の成立と展開・公教育の成立、「義務教育制度」とその要素、それらの相互関係について
13	公教育と学校	学校教育の成立と展開・学校や学習に関わる教育思想を視点に現在の課題について
14	生涯学習	生涯学習の理念と展開・ポール・ラングランの理論と学校教育・社会教育・家庭教育の連携
15	まとめ	まとめ